

草津市交通安全対策会議（第1回）

○日時：平成23年11月21日（月）13時30分～14時30分

○場所：市役所4階 行政委員会室

○出席者： 草津市 橋川市長

滋賀国道事務所交通対策課 井上課長

南部土木事務所 徳島所長（代理 細井次長）

草津警察署交通課 吉井課長（代理 百田係長）

湖南広域消防局 岩佐局長（代理 奥村西消防署長）

草津市教育委員会 三木教育長

田中政策監、藤田総合政策部長、山本総務部長、田内健康福祉部長

浅見都市建設部長

事務局： 交通政策課 西岡課長

交通政策課 松尾副参事

交通政策課 藤澤主任

1. 開会

事務局：（開会）

資料確認

委員の紹介

2. 会長あいさつ

会長：会長（市長）あいさつ

3. 議題「第9次草津市交通安全計画」の策定について

会長：議事進行

事務局：条例に基づき交通安全対策会議について説明

資料に基づき第9次草津市交通安全計画について説明

A 委員：本市の目標が「交通事故ゼロ」となっているが、県と同じように具体的に数値を設けたほうがいいのではないか。

事務局：県の計画でも究極の目標は交通事故ゼロとしている。

市としての目標はゼロとしたいが、県の交通政策課へ確認し検討する。

B 委員：交通安全計画の内容とは直接関係がないかもしれないが、交通安全に関する会議であるということなので、意見を申しあげる。

湖南広域消防局は草津市、栗東市、守山市、野洲市を対象とし構成されているが、4市の中でも草津市が一番救急車の出動要請が高い。過去5年間における出動要請で高い場所は、野村運動公園、エルティ、JR草津駅、下笠体育館、近鉄百貨店等となっている。

しかしながら、道路状況としては、平成22年から国道1号の南笠マルハンのあたりの渋滞がひどく救急車の走行が難しい。浜街道でも路面状況が悪い箇所があり、脳梗塞の患者の搬送に支障をきたしていると救急隊からの報告もある。また、びわ湖通りの西大路付近では中央分離帯があり、離合が難しい。草津駅地下道でもポールがあり離合が難しいとの報告がある。

以上のようなお願いがあったが、なかなかお願いを申し出る機会がなかった。

事務局：今日の会議での要望事項や今後も要望等があれば、そのつど要望書として提出してもらえば

対応させてもらう。

C 委員：国道や県道の要望であっても、市に出してもらえばこちらで中継させてもらう。

D 委員：重点アクションプランが各事業主体ごとに定められているが、平成27年度まで継続していない事業などが出てきた場合は、どのような対応をしていくのか。

事務局：中間報告の機会を設け、重点アクションプランの進捗管理を進めていく。

E 委員：交通安全計画の内容には鉄道の交通安全の内容も記載されているが、このメンバーの中には鉄道関係者はいない。条例で委員について定められているが、市民の参加者もいないので、今後条例改正をして、メンバーの変更も考えたかどうか。

事務局：その件に関してはパブリックコメントを実施し、広く市民の方から意見をいただけるよう考えている。栗東市では既にパブコメ済みであるが、この案件に対して23件の意見が出ていて交通安全計画の内容に反映されている。

F 委員：現在玉川学区で行っている自転車安全環境推進事業についての成果等を記載してはどうか。

事務局：現段階では社会実験中であるため、その内容についての記載は難しいかもしれないが、検討する。

会長：今回の会議での検討事項として、1点目として交通事故の目標値として数値を設定することが可能か。2点目として玉川学区での自転車安全環境推進事業で次の展開について書き込めるか。については事務局が精査し原案を作成するという事で承認してもよろしいか。

委員： 意義なし。

事務局：次回の会議はパブコメ終了後の2月上旬あたりを予定しているので、よろしくをお願いします。